

# オープンキャンパス2009 アジア史企画

## 「アジア史体験講座—アジアのお茶を飲みながら」

日時 8月6日(木)・7日(金) 会場 リバティータワー  
13:00～13:50 6階 1064教室

8月6日・7日は、アジア史専攻の専任教員が5人全員出席して、大学で学ぶアジア史について語ります。みなさんとアジア各地のお茶を味わいながら、教員それぞれが持ち寄った“お宝”から、アジアの歴史と文化を解き明かしていきます！

8月6日(木)

話題提供：気賀澤保規 教授 (写真左)  
江川ひかり 教授 (写真右)



### 「碑文・アーカイブズに見るアジアの西と東」

今から約100年前、トルコの遊牧民がアラビア文字の墓碑にこめた思いは？  
そして1300年も昔、異端として西から追われたネストリウス派キリスト教(景教)の信者が、  
唐の都、長安にやってきたことを記した碑文、そこに刻まれた心は？

ユーラシアを移動した人びとの息吹を碑文アーカイブから読み解いてみませんか？



8月7日(金)

話題提供：高田幸男 教授 (写真左)  
櫻井智美 准教授 (写真右)

### 「お金から見えてくるアジアの歴史と文化」

近代はマネーゲームの時代。近代の中国では、まさにゲームのように、  
似ているようで違うさまざまな紙幣が飛び交っていました。そのわけは・・・!?  
国内外の諸勢力が錯綜する複雑な歴史が浮かび上がってきます。(高田)

コインから紙幣へ。中国の宋元時代に紙幣は登場しました。  
その背景について実物を見ながら考えましょう。(櫻井)

お問い合わせ アジア史研究室 [asiashi@kisc.meiji.ac.jp](mailto:asiashi@kisc.meiji.ac.jp)